

2023年1月

国立循環器病研究センターへ心臓をご提供いただきましたドナーの御遺族の方へ

国立循環器病研究センター（当院）では、ドナーの御厚意で成り立つ心臓移植医療の質の向上を目的とした研究を実施しております。

心臓移植医療の質の向上を図るための研究では、心臓移植のあっせん業務のために公益社団法人日本臓器移植ネットワーク（臓器移植ネットワーク）から御提供いただいたドナーの診療情報を利用させていただく必要がございます。心臓移植に関する法令（「臓器の移植に関する法律」）では、移植医療の性格にあわせて、臓器提供者に関する情報と移植をお受けになった患者に関する情報が相互に伝わることのないように注意を払うこととされています。ドナーの遺族の方々に、当該ドナーから心臓移植をさせていただいた患者さんの情報をお知らせすることはできません。当院では、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づきまして、ドナーに関する以下の情報を研究に用いますが、この情報は匿名化し、個人を特定することができないように十分に配慮し、以下の項目を利用します。

ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者又は臓器移植ネットワークまでご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【利用する診療情報の項目】

年齢、性別、血液型、身長、体重、HLA抗原、外傷の有無、心肺停止の有無、心肺停止の時間、既往歴（悪性腫瘍、心臓疾患、肺疾患、肝臓疾患、腎臓疾患、糖尿病、その他）、脳死の原因、服薬状況、薬物依存の有無、手術歴、喫煙歴、飲酒歴、摘出条件、承諾臓器、脈拍、体温、血圧、昇圧剤の有無、心臓移植時の心虚血時間、ドナー管理経過中の以下の検査結果：一般検血、動脈血ガス分析、腎機能（入院時尿量・BUN・Cr、移植時尿量・BUN・Cr）、肝機能（GOT、GPT、ALP、LDH、ChE、 γ -GTP、TP、T-Bil、D-Bil）、電解質（Na、K、Cl）、PT、APTT、ヘパラスチンテスト、FDP、CPK、CPK-MB、アミラーゼ、リパーゼ、Mg、ヘパラスチンテスト、HbA1c、各種感染症検査、血液培養（細菌・真菌）ドナー管理経過中の血行動態、体温、尿量、電解質、水分出納、抗菌薬、昇圧薬、12誘導心電図、心移植前の心エコー、胸部レントゲン検査、冠動脈造影、胸部CT、腹部CT、その他の臓器データ。

臓器移植ネットワークにおけるドナーの個人情報の取り扱いに関しては、臓器移植ネットワークのホームページ上

(http://www.jotnw.or.jp/jotnw/law_manual/index.html) に掲載されておりますの

で、併せてご参考にしていただきますと幸いです。

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては、臓器移植ネットワークの承認のもとで厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。なお、ドナーの情報をを利用して行う心臓医療の質の向上を図るための研究は、当院のホームページの「実施中の臨床研究」

(<http://www.ncvc.go.jp/research/clinical-research/>) に掲載されている下記の研究課題が該当します。併せて御確認をいただきますと幸いです。

○臓器移植における抗体関連拒絶反応と関連しうる遺伝子多型に関する研究（研究責任者：移植医療部
部長 塚本 泰正）

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 移植医療部 塚本 泰正
心臓外科 福島 五月
電話 06-6170-1070 (代表)
住所 大阪府吹田市岸部新町 6番 1号